

ふくし



鎌倉市議会議員
千 せん

一 はじめ

「千一と介護・福祉・

バリアフリーを考える会」

会報 2016年度2号

千 一 (せん はじめ)



鎌倉市扇ガ谷在住。鎌倉市議会議員4選。

神奈川大学経済学科卒業。

全身強いアテトーゼ（不随意運動・凝縮）を持った出生時からの重度の脳性麻痺により、手足、言語に障害を持つ。自由に動く左足指で、文字を書き、音声キーボードをたたいてコミュニケーションをとる。

「横浜市脳性麻痺者協会」副会長をつとめた。

障害者の「グループホーム」の運営に携わってきた。

鎌倉の介護・福祉・バリアフリー充実、前進のために只今、奮闘中 !!

<連絡先>

〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷 4-27-7

電話 0467(61)2031

FAX 0467(61)2032

E-mail senhaji@jcom.zaq.ne.jp

URL <http://www.senhajime.jp/>

*お問い合わせ先 : TEL 0467-31-6565 <森木>

1. 江ノ電七里ヶ浜駅に昇降機が。 これで15年かかり江ノ電全駅がバリアフリーに。

私が議員になって15年半。初めは鎌倉市内の江ノ電の駅は鎌倉駅と長谷駅の鎌倉方面に行くホームだけがバリアフリーでした。しかし15年たって七里ヶ浜駅に昇降機が付き、江ノ電全駅が一応車椅子で乗り降りできる駅になりました。以前は七里ヶ浜駅のトイレの横を通り、バリアフリーにするという考えに予算もつき、そういう計画もあったのですが、近隣の方の強固な反対を受け、できませんでした。江ノ電としては今の鎌倉寄りの江ノ電の土地にホームを持っていき、その時バリアフリー化もまとめてやる予定だと聞いておりました。しかしそれには時間もかかるので、まずは今ある駅に昇降機をつけたのだと思います。乗降客数が少ない駅もバリアフリーにさせていただき、10何年か前に社長にお会いした時の、全駅バリアフリーにするというのを

守っていただき大変うれしい思いでいっぱいです。2016年10月末江ノ電七里ヶ浜駅に昇降機がついたことで一応江ノ電は全駅バリアフリーになりました。これで鎌倉市内のJR及び江ノ電が全駅、時間はかかりましたが、バリアフリーになったことになります。あとは鉄道の駅としてはモノレールだけです。

